

----- (はじまり) -----

タケシ「エボラ出血熱って怖いですよ。罹ったら終わりですよ」

アスカ「ああ、アフリカで猛威を振るってるやつね。タンパク質を溶かすウイルスで致死率50%から90%だから最強のウイルスよ。たとえ感染して助かっても予後が悪いし」

タケシ「体のいたるところから出血して死ぬんですよ。嫌だなあ」

アスカ「そうね…。今のところ、ワクチンも特效薬もないしね。それに厄介なのは今回流行しているのが致死率が50%の弱いエボラウイルスなのが問題なのよね」

タケシ「なんでですか？弱いなら、まだいいじゃないですか？」

アスカ「うーん。そうとも言えなくて…。昔はエボラ出血熱に運悪く罹った人はすぐに死んでしまって、他の人に移らなかったんだと思うのよね。一家族や一部族は死に絶えても数千、数万人にまで被害が及ぶことはなかった。歴史的に言って致死率の高いウイルスが蔓延しないのは、そのためなの」

タケシ「そんな考え方もあるんだ…。しかし、先輩って相変わらずドライな考え方しますね」

アスカ「嫌な言い方するんじゃないの。私が冷たいみたいじゃない。ちょっと、このデータ見て。2014年3月から10月までの罹患人数と死亡人数のデータなんだけど、何か感じる？」

日付	罹患数	死亡数	日付	罹患数	死亡数
20140322	49	29	20140801	1603	887
20140325	86	59	20140804	1711	932
20140326	86	60	20140806	1779	961
20140327	103	66	20140809	1843	1013
20140331	114	70	20140811	1975	1069
20140401	130	82	20140813	2127	1145
20140402	135	88	20140816	2240	1229
20140407	163	102	20140818	2473	1350
20140410	169	110	20140820	2615	1427
20140417	209	131	20140825	3071	1552
20140421	215	138	20140831	3707	1808

20140423	220	145	20140903	4001	2089
20140430	233	155	20140907	4366	2177
20140505	243	164	20140910	4846	2375
20140514	245	166	20140914	5339	2586
20140523	270	183	20140917	5762	2746
20140527	309	200	20140921	6263	2900
20140602	354	208	20140923	6574	3043
20140605	438	231	20140925	6808	3159
20140610	474	252	20140928	7192	3286
20140617	528	337	20141001	7492	3439
20140622	567	350	20141005	8033	3865
20140630	759	467	20141007	8399	4033
20140702	779	481	20141012	8997	4493
20140706	844	518	20141014	9216	4555
20140708	888	539	20141017	9693	4811
20140712	964	603	20141019	9936	4877
20140717	1048	632	20141023	10141	4922
20140720	1093	660			
20140727	1323	729			

タケシ「も、もう5000人も亡くなってるんですか！そ、それに本当に罹患した人の50%が亡くなっている…。でも、90%までは高くないですね」

アスカ「中にはエボラ出血熱じゃない人も含まれてるだろうからね。嘔吐して発熱があったらエボラだって疑われて、その後で回復したら当然、致死率は低くなるだろうしね」

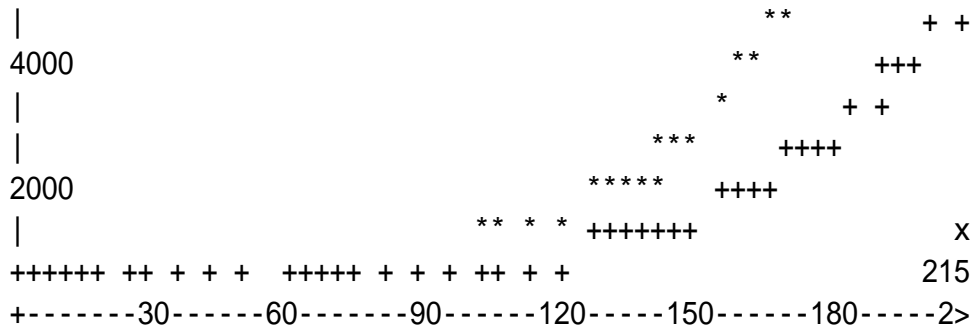
タケシ「50%でも悪夢なのに、データの致死率は低く見積もられているかもしれないなんて…」

アスカ「何か他にある？患者の増え方とかさ」

タケシ「うーん。よく、わかりません」

アスカ「ったく…。グラフにするとどう？」

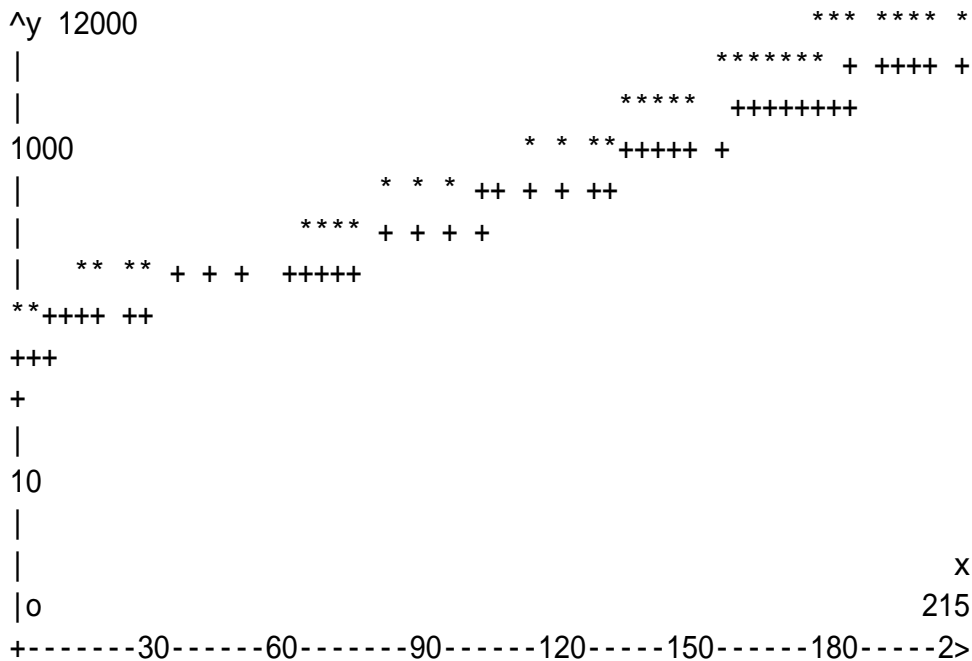




アスカ「横軸は3月22日からの経過日数よ。"*"が罹患数で"+"が死亡数なんだけど、急激じゃない？ここ2ヶ月で8倍に増えてるのよ」

タケシ「確かに…。でも、前半の部分の数が小さすぎて、はっきりと傾向が見えないですね」

アスカ「そう。そこで、片対数グラフにすると…」



タケシ「あ、ほとんど直線だ！」

アスカ「でしょ。つまり、これは増加がべき乗に則って増えてるってことよ。これって、パンデミックの可能性があるってことでしょ。データでもここ1ヶ月で2倍よ。2ヶ月でまたその2倍。3ヶ月でそのまた2倍。2のべき乗で増えてしまうと…。もうね…」

タケシ「まさに倍々ゲームなんですね」

アスカ「1年後の12ヶ月なら2の12乗だから4096倍よ。2000人の4096倍って

8,192,000人。2年後の24ヶ月なら16777216倍だから33554432000人。335億って地球の人口超えてるよね。流石にここまではないでしょうけど...」

タケシ「しかし、エボラ出血熱って怖すぎますよ。でも、どれくらいのウイルス数だったら感染するんですか？感染者の中に一日中いればまずいのは分かりますけど、感染者とすれ違っただけでもダメだったらもう手の施しようないじゃないですか」

アスカ「エボラウイルスって、たった5個のウイルスで感染するって話もあるのよ。他のウイルスは数千から数万レベルなのに...」

タケシ「...」

アスカ「それにね。エボラウイルスは潜伏期間が2日から最長21日間もあるのに、現在の人間は1日もあれば地球の裏側まで移動できてしまう。交通の便が良くなり過ぎたためにさっきの話のように家族や部族で止まらないの」

タケシ「明日はわが身か...」

アスカ「エボラ出血熱って1972年に流行したのが始まりなんだけど、今度の死者のほとんどはリベリア、ギニア、シエラレオネの3ヶ国。ただ、始まりは西アフリカの複数の国で同時に発生してるのが不思議なのよね。なぜ突然、違う場所で流行するのかしら」

タケシ「うーん。謎だらけですね」

アスカ「ま、エボラウイルスが空気感染しないのが唯一の救いだけど、するって話もあったりするし、よく分からないのよ。WHOは否定の声明出してるし、ニュースでは空気感染はないって言ってるけどね」

タケシ「そ、そうなんですか...。ちょっとでも近づくと危ないのかと思ってたんで、少しは安心しましたよ」

アスカ「でも、それもどうなるか分からないわよ」

タケシ「ええ～、まだ何かあるんですか！？」

アスカ「人間に感染したエボラウイルスは突然変異がとても早い。すでに250の変種があるくらいだから、この調子で突然変異し続けると、空気感染する可能性があるのよ」

タケシ「後は神に祈るだけか...」

アスカ「まあ、あたしは無神論者だから。それもできないけどね」

----- (つづく) -----

Copyright(C) 2014 rpn hacks! All rights reserved